

## 第八章

---

「開運しない」「願い事が叶わない」という

お悩みへの解決アドバイス

最近、フォーチュンソフト社の教材（本やソフト）を使って、占いスクールを開校する人が増えてきました。そこで、占いを教える側の人間が覚えておくことを紹介します。いわゆる「悩み」を抱えた人を指導する立場ですから、指導者として必要な知識や感性を覚えて頂きたいと思います。

### ■ 占いを教える側の人間の心得

まず初めに知っていただきたいのは、皆さんのところに相談に来る人は、「100%大衆である」ということです。皆さんのレベルで大衆でない人、例えば金融資産が十億円以上あるとか百億円以上あるとか、あるいは従業員が五万人の会社の経営者とか、そういう人達が、皆さんのところに相談に来ることはありません。それでは皆さんが相談を受けることになる、大衆の特徴とは何でしょうか？  
大衆には大衆の癖があります。その癖を知っておくことが必要です。

### ■ 「大衆は活字に洗脳される」という癖についての解説

まず第一番目に「大衆はいつの時代でも活字に洗脳されやすい」という癖があります。これは、実際に起きている現実ではなく、活字に洗脳されるということです。

例えば、今から数十年前、日本が太平洋戦争に突入したときも、戦争を煽ったのは新聞でした。「日

清・日露戦争で日本は勝った、だから日本は神国だ。神がついているから負けるはずがない」と傲慢になりました。傲慢になってアメリカに喧嘩を売っていききました。これが太平洋戦争です。

ところが事実は、特に日露戦争の場合、ロシアという巨大国家が、もし満州を征服し、朝鮮半島も支配した場合、日本もやがてロシアの占領下に置かれてしまうという、不安と恐怖を動機として、どうしようもなかったので予防として戦争をしたのです。ですから「ロシアの土地で、針一本落ちてもその音を聞いた」と言われたくらい慎重に考えて、戦略を練って戦争をしました。だから勝てたのです。

また、当時のロシアは傲慢だったので油断がありました。同じように傲慢になったのが太平洋戦争当時の日本でした。資源も無い、兵力も無い、そういう中でミスリードをしたのが当時の新聞であり活字でした。今の時代も同じです。活字に弱く、テレビに洗脳される、それが大衆の脳です。そういう脳の回路だと押えて下さい。

そして、大衆は活字に洗脳されやすいですが、一方で活字を深く理解することもできません。具体的な事例を紹介します。

### ■「大衆は活字を深く理解できない」という、大運についての事例

フォーチュンソフト社がソフトウェアの販売を始めて二十年になりますが、今までで一番多かった

質問が「ソフトの大運の計算方法が間違っているんじゃないか？」です。年間二百件くらいの問い合わせがありますが、ほとんどの場合、市販されている本を読んで、その本の活字の意味するところを正確に理解しないまま間違つて覚えてしまい、間違つたまま自分で計算して、ソフトウエアが間違つているという結論に至つた相談なのです。大衆は活字に洗脳されやすい一方で、活字を理解できてないという実際の事例です。

### ■イチロー選手の命式、大運の立運が「6」になる理由

大運の計算については、イチロー選手の例を出して説明します。（この大運の説明の項目に限り、一部の数字をアラビア数字で表記します）

まず大運とは何かというと「人間がオギャーと生まれてから三日後の運勢が、一年後の運勢をあらわしている、と仮定している計算方法」なのですが、このことを活字から読み取れる人はほとんどいません。生まれた日の三日後の運勢が一年後の運勢ですから、三十日後の運勢が十年後の運勢です。このように推理しないと、本当の意味での大運の計算はできません。

例えば、イチローは癸年の陰干生まれです。月柱から大運がスタートするわけですが、陰干ですから逆回りです。大運の一番始めが壬戌になって、これが6歳運になります。そして辛酉、庚申となつ

四柱推命

癸:食神 辛 壬:傷官 癸:食神 天干 ? 十干気学 旧暦 平月 9/27 六曜 大安  
 大運は生まれた日から、4年6カ月毎に始まります。  
 節入り 8日 19時  
 節入りからは18日目で次の節入り日までは16.5日です。  
 宿曜経 九宿

五行の強さ

木	火	土	金	水
0	0	0	1	3
0	1	1	2	1

命式と大運の合沖 命式と年運の合沖 命式と月運の合沖 数え年は生まれた年が1才です。

6才4月	18才4月	26才4月	36才4月	46才4月	56才4月	66才4月	76才4月	86才4月
辛:比肩	庚:劫財	己:偏印	戊:偏印	丁:偏官	丙:正官	乙:偏財	甲:正財	癸:食神
酉	申	未	午	巳	辰	卯	寅	丑
帝旺	建祿	冠帯	沐浴	長生	養	胎	絶	墓

2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
40才	41才	42才	43才	44才	45才	46才	47才	48才	49才
壬:傷官	癸:食神	甲:正財	乙:偏財	丙:正官	丁:偏官	戊:印綫	己:偏印	庚:劫財	辛:比肩
辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥	子	丑
養	長生	沐浴	冠帯	建祿	帝旺	衰	病	死	墓

2012年	2012年	2012年	2012年	2012年	2012年	2012年	2012年	2012年	2012年
11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
辛:比肩	壬:傷官	癸:食神	甲:正財	乙:偏財	丙:正官	丁:偏官	戊:印綫	己:偏印	庚:劫財
丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌
墓	絶	胎	養	長生	沐浴	冠帯	建祿	帝旺	衰

大運・年運・月運のバランス図

星平海会プロ版を使えばイチロー選手の命式も一目瞭然

て6歳、16歳、26歳と大運が流れていきます。まず癸の前の六十干支が壬戌ですが、これが出せない人も結構います。「逆に回る」と書いてある活字を具体的に書けません。脳がそういうふうには働きません。

また6歳運の「6」という数字もなかなか計算して出てきません。自分で計算すると6という数字になりません。ですから当社の新四柱推命プロ版や星平海会プロ版では、生まれ日から節入りまでの日数を画面に表示しています。例えば13.6日と表示しているのは大運の計算をするときに、節入りからの日数を数えるのは大変でしょうから、コンピュータで計算してあげましょうという意味があるのです。そうすれば大運の計算もやりやすいですよ、という配慮なのですが、これを使ってもまだ計算ができません。

これには理由があります。例えば、節入りまでの13.6日数を3で割ります。すると答えは、4と余りが1.6です。これは4年ということですが、そしてあまりが1.6です。余り1.6日ということですが、これが何かというと、3日が一年後を象徴しますから、1.6日というのは約半年です。つまりオギヤーと生まれてから4年と半年後に大運が始まるということです。

そうするとイチローは1973年10月22日生まれです。ここから4年後です。すなわち1977年10月22日これが丸4年間ですが、プラス半年ですから、さらに6ヶ月経った、1978年4月が大運のスタート地点です。そして大運は「数え」を使うので、生まれたときが一歳です。すでに一歳ですから、満4年で数え5歳となります。

そして「数え」では、年が変わればその時点で年齢がアップします。誕生日は関係ありません。ですから二月の節入りで「数え」の歳は変わってしまいます。それで10月22日から半年間先ですから、もう歳は変わっています。ですから初年が6歳運になります。コンピュータで、こういう計算をしています。立運を6と出せない人が非常に多いのが現実です。この本の読者の方で古いスクールをやっている方も多いと思いますが、大衆は本に書いてあることを目で追うことはできるが、深く理解することはできないと思つて下さい。

大運は、一ヶ月後が十年後を象徴します。そうすると三十日で十年です。すると三日で一年です。オギヤーと生まれて三日後に一年の運勢を占いましょうという意味です。そこまで深く説明して、計

算方法を押さえる作業が必要です。大運の説明だけで五時間とつてもいいくらいです。そうすると、お客さんも「本当にわかった」となります。活字というのはこんなにも深く読みこまなければ使えないことがわかったと思います。

### ■「大衆は人目を気にする」という癖の解説

次に二番目の癖です。大衆は、はつきりいつて運がありませんが、そのことを説明します。

二つ目の大衆の癖は「人目を気にする」です。人からの評価を気にするといつてもいいです。特にある程度大きな企業に勤めていた人とか、家柄がいい人にはこの傾向が非常に強いです。

例えば、第三章で紹介した「結婚したい」という相談の件ですが、「じゃあ結婚させてあげましょう、ホームページで紹介してあげましょう、三日後にはアップしましょう、そうすると三ヶ月間で三万人の人がみえます。みると必ずお見合いしたい人もでてきます。そうしてお見合いしたらいいですよ、そして結婚相手を選んで下さい。あなたの結婚の夢を実現させてあげましょう」と提案しても100%が「やめて下さい」といいます。

その理由は「恥ずかしいから」というのです。人の目を気にしているのです。ですから「結婚したい」という動機もウソなのです。本心からの欲求ではありません。ほとんどの場合が世間体からきていま

す。世間体が悪いから、年を取ってしまったから、親が言うからなど、人の目を気にした結果として、結婚しなければいけないのではという程度の相談なのです。

### ■「大衆は人目を気にする」ことの解説、フィリピン人との国際結婚の事例

フィリピンの国際結婚の事例も同様です。現地にお見合に行つて、結婚に向けてお付き合いしたいという女性と出会い、交際を繰り返したあげくの果て、結婚しない男性が多いのです。その理由が「親や親戚が反対する」「世間体が悪い」というものです。結婚しない理由を他に転嫁しています。こういう人は本心では結婚したくないのです。

お願い事も同様です。悩み相談をされて「こんなことやりたい、あんなことやりたい」という希望の相談ですが、これも「ほとんどが本心からの欲求ではない」と思つて下さい。必ず人の目を気にした結果の願い事です。本気ではありません。腹が座っていません。

### ■「大衆は人目を気にする」事例、自分の恥ずかしい過去を暴露できない事例

もう一つ事例をあげましょう。よくある相談で「占いビジネスをやりたい」という内容があります。そういう場合、まず始めに「占いビジネスをやるのであれば、あなたのホームページを作りましょう」



と言っています。

そして「ホームページをつくる技術がないなら、ブログをやりましたよ。ブログの設定は五分もあればできますよ。誰でもできますから、このぐらいはやりましょう」と言います。

すると「何を書いたらいいんですか？」と聞かれます。

そこで「あなたの人生経験です。あなたの人生経験が他の人の役に立つのです。特に失敗したとか、こんなことだけはやらないほうがいいということを書いたほうがいいですよ」とアドバイスします。そのほうが、お客さんが来ます。「ああこの人はこんな人生経験でこんなにつらい思いしてるんだ、だったらこの人に相談してみよう」とお客さんは思います。このように、自分の過去の失敗談を書くようにいいいますが、ところがこれが書けません。

ほとんどの人が、自分の人生経験の恥ずかしい部分を出したくないのです。これはエゴです。かっこいいことだけをやりたいのです。占いビジネスというのは、悩んでいる人や、困っている人が来てくれないとビジネスになりません。ということ、自分の失敗談を全部さらけ出して「ああこの人なら相談してもいいかな」と思わせないと駄目なのです。決してかっこいい商売ではありません。自分の失敗談をオープンにするビジネスです。

このように話しをして、ヒアリングした上で「あなたもいい失敗しているのでホームページをつくりなさい、ブログをつくりなさい」と言っても誰もやりません。本心からやりたいと思ってるわけ

ではないのです。「願い事」が間違っているのです。

### ■自分ではわからない宝の部分とは？

「恥ずかしいことを書いたら、将来どうなってしまうのか」という不安と恐怖が先に立ってしまいます。現在、占いビジネスをやりたい人で相談のついている人が三人くらいいますが、何の因果か全員が宗教団体に入っていた人です。占いの勉強をして十年以上のベテランですが、宗教団体で占いを勉強してしまったので、それしかできないので占いビジネスをやりたいと来ているのです。

私（天野氏）の目でみると、宗教で失敗した経験が非常に宝であり商材です。絶好の商材です。特に世間から悪い評判のたった宗教団体で、今来てる人はみんな統一教会の人です。元統一教会の信者で大学生のころから宗教をやった占いはそこで訓練され、組織はとくに脱会している、そして仕事もやっているが今の仕事では将来がないので新しいことやりたい、と相談にきてるのです。だったら、この人の宝は統一教会でこんな経験をして、ここが自分は間違ってると思っただから脱会して今があると暴露したらいいのです。

自分の経験を暴露すると、やはり現在、統一教会の中にいて、やめようかなどうしようかなという人が相談にくるでしょう。ですから絶好の宝、商材を持つてるのです。なのにそれをブログで公開で

きない、HPで公開できない。つまりやる気がないので。

### ■「大衆は罪の意識を感じやすい」という癖の解説

次に、大衆の癖の三番目を解説します。

「大衆は罪を感じやすい」です。そのように洗脳されてしまっています。罪という言葉は、もともと日本の神にはない概念ですが、キリスト教の聖書には罪という言葉が頻繁に出てきます。

ここでは人間はオギヤーと生まれた瞬間に罪を背負っていることになっています。それを原罪といいます。日本には明治以降、キリスト教文化がいつせいに入ってきましたが、以来、多くの日本人が罪という言葉に非常に敏感になっています。

ですから罪という感覚を溶かしていなければ駄目です。日本人にはもともと原罪の感覚がないので、罪を溶かしてしまう発想ができません。西洋人にはできません。

罪の反対は正義です。ですから分けるのです。完璧に二分思考です。正しいか悪いかで分けます。アメリカが善、イランが悪、イラクが悪、フセインが悪、ブッシュが善、分けなければ気が済まないという幼稚な思考です。

## ■権力者に利用された「罪の仕組み」とは？

ところが、このキリスト教の罪の発想ですが、イエス・キリスト本人がこれをいいたかつたわけはありません。彼は国家権力に歯向かいました。当時の権力者とは宗教家でした。聖職者が全ての権力を持っていて、聖職者だけが神と対話できると教えていたのです。

「大衆は神と対話することができないので、権力者を通してのみ神とつながることができる」という構造にイエス・キリストは怒ったのです。イエスは誰でも神とダイレクトにつながることができるかと主張しました。つまり国家に対して喧嘩を売りました。だから殺されたのです。十字架で人類の罪を背負って死んだわけではありません。それは後から権力者達がつくりあげた捏造です。

今の時代にもイエス・キリスト的な精神持った人がいます。国家権力に歯向かって刑務所に入れられる人がいます。政治家もそうです。権力に歯向かって刑務所に入って、体を壊したが、再び国会議員として頑張っている人もいます。そういう人がイエス・キリスト的な精神を持った人なのです。

この「罪の仕組み」を利用すると、権力者は大衆を非常に支配しやすくなります。大衆は全員罪を持っているわけですから「困った困った、救って下さい」という発想になります。大衆は神様とダイレクトに通信できないから、教会を通すしかないという教えです。つまり国家にとって大衆を支配しやすい仕組みなのです。これがキリスト教という組織の実態です。

## ■「大衆は罪の意識を感じやすい」という癖の解説、実際の新興宗教の事例

現代の新興宗教の分野で、この構造を見事に利用したのが統一教会です。権力者の位置が教祖の文鮮明です。文鮮明はメシアであると自称しています。メシアであり、選ばれた人間だから神と通信できる。その他の皆さんは大衆だから神とは通信できませんといっています。だからメシアを通しなさい、だから大衆はメシアに献金というかたちでお金を持っていけます。これは中世からずっと引き継がれてきた支配構造を見事に使ったものですが、大衆はこのことに気がつきません。

## ■「罪とは何か？」非常にうまく定義した統一教会

さらに文鮮明の頭のいいところは「罪とは何か？」を非常にうまく定義しているところです。統一教会では、「親が許さないセックスをすること」と定義してあります。親が認めればセックスしてもいいのですが、実は、ここでの親というのは皆さんを産んでくれた戸籍上の親のことではありません。「戸籍上の親は本当の親でない」という教えです。人類全ての人が罪を持っているので駄目なのです。そして罪を持ってない真の父は文鮮明だけですから、真の父が許可した結婚でなければ認められないのです。統一教会に入ってしまうと、自分で自由に結婚できないというのはこの理由です。

この教えは、非常にうまいところをついています。若い青年たちは結婚したいと思っていますから、パートナーを欲しがります。しかし統一教会では、異性に触れてはいけないという教えですから、自由にセックスをできません。男女間で手を握ることすら禁止されています。

そして文鮮明がOKというまで献金を続けて、献金額が貯まると「結婚してもOK」という命令がきます。すごい仕組みです。ただし、この方法で結婚した人を頭から否定しているわけではありません。実際に文鮮明が組んだカップルを鑑定してみると、不思議と四柱推命でいう干合干のカップルが多いのです。

セックスが罪になることはありません。男と女がつきあってまぐわいしても、それが罪になるはずありません。読者の皆さんも、もう分かると思いますが、最高の罪とは何でしょうか？神が嫌う罪とはなんでしょうか？何千年も人類を支配してきた最大の罪とは何でしょうか？

### ■人類を支配してきた最大の罪とは？

それは権力です。国民全員を自分の都合のいいように支配する権力です。イエス・キリストもこれに立ち向かって死にました。「権力の罠」「権力の甘い誘惑」これが最高の罪です。

多少お金をごまかしたくらいの罪は軽いものです。もしかしたら罪にすらならないレベルかもしれ

ません。例えば、政治家が親から金もらって政治活動する、これも罪ではありません。また好きな彼女ができてまぐわった、これも罪ではありません。飯が食えないからスーパーに行って万引きした、これも本質的には罪ではありません。

そういうレベルでなく、例えば、今日本で権力を握っているのは誰でしょうか？「許可を得ないと営業させない」という、資格や審査を管轄する許可制は、今の日本の構造の中で、見事に同じ組織によって統括されています。自分で自分で取り締まる構造です。自分で許可して、自分で取り締まって、自分で許可を取り消せる仕組みをつくってしまえば、何でもできるのです。

## ■官僚組織、警察と権力と罪

運転免許書もその一例です。警察が許可して警察が発行します。それを取り上げるのも警察です。ソープランドなどの風俗の免許も同じです。許可するのも警察、取り締まるのも警察。ですから風俗店が沢山ある地域の警察署長は、賄賂だけで家が二件、三件も建つともいわれています。そういう内容を暴露したのが愛媛県の仙波巡査部長ですが、警察の中の裏金、裏金はこうやってつくるといって、権力構造の暴露本を出しています。この本を読むと、権力とは何かがよくわかります。今の官僚組織がこういう構造になってますが、こういう権力が最大の罪なのです。こういう内容を占いカウンセラー

はよくよく理解しておいて下さい。

### ■大衆は「願ひ」そのものが間違っている！

次に三番目の癖ですが、これが非常に大事な内容です。

今、本屋では「成功の法則」という類たぐいの本が流行っていて、多くの人に読まれています。簡単に言ってしまうえば、これは「願ひ事がかなうよ」という内容の本です。

私（天野氏）のところにも、ある占いビジネスをしようとしている方が「相談者の願ひ事をかなえるような占いをやりたい」と言っていますが、これは、そもそも願ひ事自体が間違っていることを分かってないのです。よく「願ひ、願ひ」といいますが、本心からの願ひ事であれば、どんなに何をやっても願ひ事は叶わないのです。

ですから、皆さんのところに相談にきた時点で、既にその願ひ事は、願ひ事のようにあつて実は本當の願ひ事ではないのです。願ひが間違っているのです。本心からの欲求ではありません。そういう人達は本心がみえてないのです。みえないから相談に来るのです。だから逆に、本心で生活している人は絶対に相談に来ません。自分のことは自分で解決できる能力があるからです。相談に来るということは、本心の周りにいろんなゴミがついている人だという証拠です。



## ■「願い事」が叶わない理由

一番のごみは世間体です。テレビで言っていること、新聞で言っていること、親が言っていること、そしてつまらない道徳、つまらない罪の意識、つまらない宗教感、こういうゴミが一杯つまっていて、そのゴミから発想しているのです。ゴミから発想した願い事なのです。

ゴミから発想した「願い」だから、神は絶対に叶えません。逆に「ああ自分の願い事は、実はこれだったんだ」というのが本心でわかってしまえば、運はどんどんよくなります。

ですから占いビジネスをやる人は、願いごとを叶える占いしても仕方ありません。間違った、ゴミから発想した願い事だから駄目なのです。まず、そんなゴミを全部取ってしまうなければいけません。メスを入れて取り出す。膿を全部出す。そして「あなたの本心は、もしかしたらこれじゃないですか？」と本心を刺激してあげるのです。こういう占いビジネスをしていかなければこれからは儲かりません。

## ■「これからの占い業界に必要な「善吉占い」とは？」

今までの占いは、ゴミから出た願い事を叶える発想だから駄目なのです。これからは本心を刺激する占いでなければ駄目です。占い業界も、そういう改革をしていきたいものです。

誰も生まれ持った生年月日は変えられません。親からもらったもので決まってしまったものは全部「善し」なのです。全ての命式は全部「善し」なのです。そこからスタートする占いでなければ駄目です。これを私（天野氏）は「善吉占い（＝全吉占い）」と命名しています。全ての命式は吉なのです。凶はありません。「善いか？悪いか？」全部善いなのです。

### ■相性をみる場合の占法を使うポイント

それでは最後に占法についてまとめておきます。相性をみる場合「皆さんがその人を見て決める」が究極の結論です。だいたいの人となりは対面で見ればわかるので、実際の人物を見て結果を決めてください。それを説明するために占法を使うという感じにして下さい。

ではそのときに、どういう占法を使うかという点、相性診断だけで、瞬時に思いつくだけでも五十九通りの占法があります。例えば十干同士の関係でみます。一般的には日干同士でみる診断のパターンが多いですが、人によっては月干が働いている場合もあります。同様に年干、時干、月支の蔵干のそれぞれが発動している場合もあります。

## ■相性診断の五十九パターンの解説

相談者の気になる相手にも年干、月干、日干、時干、月支蔵干のそれぞれが働いている場合がありますから、これだけで五×五＝二十五で、二十五パターンあります。ですから二十五通りの占法がつかれます。

例えば、日干が壬と日干が丁の組み合わせの場合、干合干でいい相性ですがこのパターンで二十五パターンつくれます。日干と時干、日干、月干、年干、月支元命、通変星を組み合わせ使います。実際にどの通変星が発動しているかは人によって違います。しかし多くの場合、月干通変星、年干通変星、月支元命通変星、時干通変星、日支の通変星が働いています。相手の場合も月干通変星、年干通変星、月支元命通変星、時干通変星、日支通変星とあります。見方は月干と月干の関係でもいい、月干と年干でもいい、月干と時干でもいい、月干と月支元命でもいい、月干と日支蔵干の通変星でもいいのです。これも二十五パターンあります。

次に十二運星です。大体が日支をみますが、月支の十二運星が発動している場合もあります。特に仕事など、ビジネスを一生懸命やっている場合、月支の十二運星が発動している場合もあります。人によっては年支の十二運星が働いている場合もあります。相手も同じく日支の十二運星、月支の十二運星、年支の十二運星をみていきますが、普通は日支の十二運星と日支の十二運星をみます。しかし

日支の十二運星と月支の十二運星をみてもいいのです。日支の十二運星と年支の十二運星をみてもいいです。ということとは三×三＝九で、九通りの見方があることになります。

今までのパターンを全部足し算すると五十九になります。相性をみる場合、このように瞬時に五十九通りの見方が頭で浮かんできます。五十九通りもパターンがあれば、実際の自分の目で見た相性と、どれか一致するものがありますから、それを使えばいいのです。ですからどんな結果も想定できるのです。

### ■「恋の発展をさまたげるウィークポイントとは？」という相談へのアドバイス

大分、本を読み進めていただいて奇法の発送がわかってきたと思います。

それでは例題です。「恋の発展をさまたげるあなたのウィークポイント」というテーマがあつたと思います。これについてどう答えていくでしょうか？

もうおわかりだと思えますが、長所と短所が溶かすのです。長所が短所であり、短所が長所になります。それぞれの星の意味が頭に入っていれば、いろんな解答法があります。では十干を使ってやってみます。

【相談】「私の恋愛が発展しないウィークポイントは？」

甲「あなたのちよつとストレートな言葉使いが問題です」

乙「あなたの『この異性は私のも』という執着心の強さが問題です」

丙「あなたが、相手は自分の思いどおりになると勘違いしているのが問題です」

丁「あなたは愛情表現するのが下手です。思い切つてやってみたらいいのです」

戊「あなたは人との信用を重視するばかり『何々やってはいけない』という道徳にとらわれやすいのが問題です。もっと自由になったらいいのです」

己「あなたは、どちらかというと楽しければいいという、ちよつと怠惰なところがありますがそれが問題です」

庚「あなたのあまりにも異性に強引すぎる面が問題です」

辛「あなたは深く物事を考え過ぎる心配性です。もっとリラックスしたらいいのです」

壬「あなたは強引に勝負をつけすぎるところがあります。異性との関係でも早く勝敗をつけたくありません。そのちよつと急ぎすぎるところが問題です」

癸「あなたは正直に異性の前に自分をさらけ出すことが苦手です。そこが問題です」

■「あの人があなたと別れようと思うときはどんなとき？」という相談へのアドバイス

このようにアドバイスできます。続いて、同じようなテーマの応用問題です。「あの人があなたと別れようと思うときはどんな場合？」というテーマです。これも長所イコール短所、短所イコール長所の発想でいけば言葉が出てきます。脳の訓練です。

「あの人」の十干をみる場合で解説します。自分の欠点が相手に映し出されると「嫌だ」「嫌いだ」「別

れよう」という思いになりますので、そういう観点でみていきます。

**【相談】**「あの人が私と別れたいと思うのはどんなとき？」

甲「ああ理屈っぽいな」と、自分に似ているところが嫌になり別れるでしょう。

乙「頭でつかちだけ何にもやらない」と、自分に似ているところが嫌で別れるでしょう。

丙「ちよつとこだわりすぎじゃない？」と、自分に似ているところが嫌で別れるでしょう。

丁「ちよつと心配しすぎだなと、自分と同じ心配性だな」と、自分に似ているところが嫌で別れるでしょう。

戊「ちよつと信念固すぎる」と、自分に似ているところが嫌で別れるでしょう。

己「好きだ嫌いだと感情的にうるさいな」と、自分に似ているところが嫌で別れるでしょう。

庚「情が無いなあ、ちょっと冷徹すぎるな」と、自分に似ているところが嫌で別れるでしょう。

辛「ちよつとデリケートすぎるな」と、自分に似ているところが嫌で別れるでしょう。

壬「時代を先々読みすぎて、勝負を急ぎ過ぎるなあ」と、自分に似ているところが嫌で別れるでしょう。

癸「あまりにもまわりに合わせすぎで正体不明だな」と、自分に似ているところが嫌で別れるでしょう。

このように発想していきます。

### ■「恋人をつくるにはどうしたらいい？」という相談へのアドバイス

次は「恋人をつくるにはどうしたらいいですか？」です。まだ彼氏や彼女がいない人が相談にやってきました。この場合も答えは決まっています。



答えは「……あなたらしくあれ」が解答です。あなたらしくあればいいのです。「この程度ならあなたでできるでしょ？ 持って生まれた星ぐらいきちんと使いなさい」とアドバイスして励ます感じですよ。

【相談】「恋人ができないんですがどうしたらいいでしょうか？」

比肩 「前進する勇気のないあなたって魅力ないね、とにかく前進しなさい」

劫財 「スピード感のないあなたって魅力ないね、夢中になっているものがあるなら、さっさとやっ  
てしまいなさい」

食神 「人生をエンジョイしてないあなたって魅力ないね、毎日をもっと楽しみなさい」

傷官 「自分の才能を発揮できずにくすぶってるあなたって魅力ないね、もっと才能を発揮しなさい」

偏財 「大人のものが見方ができないあなたって魅力ないね、善いとか悪いとか、そういう下らない

ことにこだわるのはやめなさい」

**正財** 「几帳面でないあなたって魅力ないね、計画的に人生を設計していきなさい」

**偏官** 「社会に適応できないあなたって魅力ないね、組織でうまくやっていきなさい」

**正官** 「細かい心配りができないあなたってなんかおかしいよ、周りに気配りをしていきなさい」

**偏印** 「サービス精神のないあなたって魅力ないわね、楽しくおかしくサービス精神いっぱいやっていきなさい」

**印綬** 「困っている人をみて助けられないあなたっておかしいね、同情心を深く接していきなさい」

## 第九章

不幸な人とは「洗脳」  
|| 「思い込み」で生きる人

## ■「洗脳」Ⅱ「思い込み」がその人の常識となる

「洗脳」とは一体何でしょう？カルト教団に対してよく洗脳という言葉が使われますが、もっと広い意味でほとんどの人が実は洗脳されているのです。

「洗脳」とは「思い込み」のことです。ある一定の時間や期間、その思い込みが継続してしまうとその人の常識になってしまいます。

人間の脳は非常に便利にできていて、間違ったものであっても思い込んでしまうと、それがその人の常識になってしまうのです。「そんなはずはない」と思う方もいると思いますので、例を挙げてみます。

## ■「思い込み」が常識となる実際の事例

フォーチュンソフト社はパソコンのソフトウェアを販売して二十年以上になりますが、以前ある新商品をつくったときにモニターを募集しました。新作だったので、その機能が本場にユーザーが満足するものかどうか、本当にその値段で売れるのかという、わからない部分が多すぎたので、モニター制度でCD・Rを無料で配りました。二十名は占いのプロ、もしくはプロに近い占いのノウハウを持った人達でした。

# 「洗脳」 = 「思いこみ」

間違った「思い込み」が続くと  
「常識」になってしまう。

ネットで募集した人達だったので、そのときに使ったCD・RがSONY製でした。丸い円盤があつてSONYのロゴあつて、その上に製品名『西洋占星術プロ版Vol.0』と印刷してありました。すると三人の方から「一体どうなっているんですか？」という電話がありました。私が「ご要望どうり配送したんですよ」と言うと、でも「そんなはずない」と言うのです。

## ■ロゴだけでSONY製品と思い込む

お客さんの言っていることをよく聞いてみると「SONYから商品が送られてきたけどどういうことなんだ？」というのです。CD・RにSONYのロゴが入っているのです、お客さんはSONYがつくつて、SONYが送ってきたと思ひ込んでいるのです。宅配便で送ったので伝票を見れば当然フォーチュンソフト社から発

送されたものとわかるはずなのですが、SONYのロゴを見た瞬間に、そういう情報が全部ふつとんでしまい「SONYから送ってきた、お金を払う必要はあるんでしょうか？」という質問をします。それが、なんと三人から同じような電話があったのです。円盤のロゴを見てSONYから送られてきたと思ひ込んでしまった。これが洗脳といひます。

### ■第二次大戦中の洗脳による平壤（ピョンヤン）の悲劇

もう一つ例を紹介します。第二次大戦中、今の北朝鮮の平壤に多くの日本の高級官僚と公務員が住んでいました。作家の五木寛之さんとその両親も住んでました。

そして、いよいよロシアが南下して日本領に攻めてくるかもしれないというときに、当時の日本の放送局が平壤のラジオで何を流したかというところ、「治安は保たれる。だからあわてて動く必要は無い」と政府のメッセージを何度も流しました。だから五木寛之さんをはじめとする多くの日本人や普通の公務員たちは移動しませんでした。ところが一部の現実を判断できる人々は、その瞬間に「ロシア人がやってくる」と判断して動いたのです。一方、日本政府のラジオ放送を信じた人々は、「このまま治安が保たれるだろう」と信じて動かなかったのです。

しかしその結果、平壤に残った日本人は全員捕虜として捕まってしまうました。そして多くの日本

人がロシアから取調べを受けた後、解放されて南の韓国のほうに歩いて逃げていきました。

そのとき日本人は何人か固まって集団で移動しましたが、逃げる途中で、あちこちでロシア人兵士に捕まってしまうのです。捕まると、そこでロシア人は「女を出せ」と要求してきました。そういうとき集団のリーダーが指示をして、未亡人とか、あるいはこの人だったらいかな、という水商売の経験者などをお願いして「いけにえ」として差し出すのです。するとその女性は一晩中散々な目にあって半狂乱で朝方帰ってきます。呆然としています。そして帰ってきた女性を皆はどう迎えたと思えますか？、病気が移るからといって誰も側に近寄らないのです。皆のために犠牲になったのに、帰ってきたら「病気が移るから」と村八分です。こういうことを戦争中の人は経験していますが、誰も口にしません。これも洗脳の一例です。

### ■ラジオの放送が正しいという「思い込み」の結果

日本の放送局のラジオを信じた。ところが実際は、ロシアがドンドン北朝鮮に入って平壤に来るのはわかっていたのです。しかし多くの人は放送を信じた。日本政府を信じたのです。これは思い込みです。長い間日本政府を信じてきたからです。日清日露戦争で勝ってしまったから「日本は神国だから」という状態で思い込みが何十年も続いたので、信じるのが常識になってしまったのです。だか

ら危険な平壤だったとしても移動しないのです。ほとんどの日本人が思い込みの結果、悲惨な目に遭っているのです。

### ■第二次世界大戦の沖縄戦を新聞はどう報じた？

同じように第二次大戦中に沖縄にアメリカ軍が上陸しましたが、そのときの日本の新聞は何と書いてあったでしょうか？そして大衆はどう思ったでしょうか？

なんと当時の新聞は「まだ日本は勝てる」と書いているのです。米軍が沖縄に上陸して、住民を散々殺している最中に「まだ日本は勝てる」と書いているのです。日清日露戦争で勝ってしまったので、日本は神国で負けるはずがないと思いついて入っているのです。一度思い込むと、それがなかなか解けません。「お上の言うことは正しい」という思いこみです。

しかし、お上の言うことは本当に正しいのでしょうか？今紹介した話はどうだったですか？嘘だったでしょ？「リーダーの言うことは正しい」そう信じてロシア人のところに行った女性たちは、その後リーダーを信じますか？信じないです。皆のためにいけにえになって帰ってきたのに、病気を持っているからと村八分にされたのです。村長とか部落長とか、所詮リーダーというものは、こういうレベルだと体中で感じたのです。こういう人は常識から抜けるのが早いです。



こういう事実を並べていくと、政治の仕組みやシステムは、いつの時代も大衆を優先することは無いことがわかります。絶対です。例えば消えた年金の問題もあります。あなたは、まだ国を信じますか？年金は無くても当然。無くても当然の状態で人生設計を組み直す。自分のほうが国よりも先に行く、そう対処しなければ駄目なのです。

## ■ガン治療への「思い込み」

もう一つガン治療について事例を紹介します。

一昔前は、医者言うことは絶対で「医者言うことは聞かなければならない」という思い込みにはかなり根強いものがあります。ところが実際はどうですか？

がんセンターの患者の死因はやはりガンだと思えますか？これが実際は違うのです。ガン患者の八十%以上が、ガン治療の副作用で死んでいるのです。これは岡山大学の教授がレポートでまとめて発表したことで、かなり問題になりました。

がん治療というと放射線、抗がん剤、手術という三大治療がありますが、放射線治療をやって体力を失う。抗がん剤をやって体力を失う。抗がん剤は毒なのです。手術をやって体力を失う。結果その人が持っている免疫システムを壊してしまうのです。

例えば胃ガンになって放射線、抗がん剤、手術をやりました、それで「治ったかな」と思って、半年後病院に行くと「残念でした。肺に転移しました」となるのです。

### ■「ガンは転移する」は本当か？

また「ガンは転移する」とよく聞きますが、これも本当でしょうか？

もしあなたが「ガンが転移する」と思っているなら、それも思い込みです。このことは新潟大学の教授が発表して本にもなっているのですが、実はガンは転移するのではなく、医者都合でつくりあげられるのです。治療の副作用でガンが大きくなってしまっただけなのです。

もともとガン細胞は体の中にあるもので毎日五千個発生しています。それを体内の免疫システムが食べてくれているのです。だからガンにならないのです。しかしガンの三大治療の結果、体力が無くなってしまうと免疫システムも壊れてしまうので、もともと肺にあったガン細胞が表にでてくる、そういうことなのです。ガンが転移するわけではありません。もともとあったものが大きくなっただけなのです。

## ■抗がん剤は高額な毒薬か？

そして抗がん剤は○・七グラムで値段が一万円というすごく高額なものです。私の知り合いのあるおじいさんでがんセンターに入院して一週間治療を続けたのですが、結果、ものすごい金額の請求書がきました。そしてその人は「ガンになってもいい、七十年貯めた金が無くなる」と言ってとっとと退院してしまいました。入院を続けると毎日何万円も請求されるからです。その後二年経ちましたが、そのおじいさんは今も元気です。

抗がん剤で世界一有名な製薬会社が「ファイザー」ですが、そのプラトシンという薬品には副作用について沢山のただしごと但書があります。「ショック死、心臓停止、心筋梗塞、狭心症、不整脈、脳梗塞、血圧低下、急性腎不全、無尿、造血障害、胃腸に穴が開く・・・」実はこんな副作用が書いてあるのです。では効能はどうなっているかというところ、なんと何も書いてありません。これでは毒を○・七グラム二万円ですべて売っているのと同じです。

## ■ガンになりやすい人は「依存心」のある人

最近になってこういう本が世に出てきて、賢い人は治療でガンを治すことはやらなくなりました。こういう本当の情報がだんだん明らかになっていきます。ところが未だにガンになって病院で死ぬ人は

どういう人が多いかというのと、生き方を他人任せにしている人です。つまり依存心のある人です。

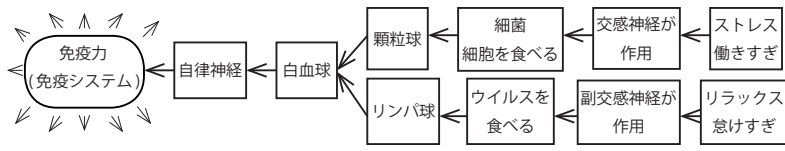
「生き方を他人任せにしたい」という脳があると、病気も医者任せ、ガンも医者任せとなるのです。医者が「抗がん剤を使いましょう」といえば「はい」、「放射線治療をしましょう」といえば「はい」といった具合です。医者任せ、他人任せ。生き方を他人任せにした人は、ガンで死にやすいのです。

### ■「世間体」に支配されている人はガンになりやすい

もう一つが「世間体」です。プライドの高い人、社会的評価を気にする人はガンになりやすいです。例えば、がんセンターの有名な医者とても喧嘩して「先生それは間違ってるよ！」と言えない人。つまりその医者と喧嘩したくないわけです、世間体とか、社会的評価が高いことを気にするのです。結構知的な人がこういう感じでガンにかかって死んでいきます。

### ■ガンで死なない人とは？

では逆に、ガンで死なない人とは「ガンがどうしてできたんだろう？」と自問自答し、そして「ガンは自分でつくった」と発想する人です。自分の生活環境でつくった。「じゃあガンは大切に付き合おう」という発想をする人はガンで死にません。「ガンになるまでよく耐えてくれた」と体に感謝す



考え方を換えなければ、ガンへの免疫システムは回復しない

るのです。そして考え方を換えて、食事を変えていきます。こうするとガンが治っていきます。ガン患者に占める割合からすると、前者が八十%、後者が二十%です。頭の中を変えるだけでガンは治ってしまうのです。

■免疫システムが崩れる理由

免疫システムとは、まず自律神経が白血球をつくり、それが悪いものを食べます。その白血球には二種類あって、顆粒球かりゅうとリンパ球があります。顆粒球は細菌や細胞を食べます。リンパ球はウイルスを食べます。この顆粒球には交換神経が作用し、リンパ球には副交感神経が作用しています。

そして交感神経とは、ストレスがかかると働く神経です。反対に、リラックスすると副交感神経が働きます。結局、病気とは免疫システムが弱ることによって出てくるのです。

ですから免疫システムが崩れるのは、ストレスによる交感神経の

使い過ぎか、リラックス状態が長く続くことによる副交感神経の使い過ぎが原因です。つまり働き過ぎか怠け者のどちらかです。例えば、仕事を引退した人とかがそうです。

例えば学校の校長先生が引退すると、何もなくなってボーっとするようになり、これにやられます。あとは家の中でコンピュータばかりやって、オタクとか引きこもりになると、リンパ球の使い過ぎで副交感神経がやられます。そしてウイルスに弱い人間になってしまうのです。これは怠け者だからです。逆に働き過ぎは交換神経の使い過ぎです。顆粒球が暴走するようになって、正常な細胞まで食べてしまいガンになります。

だからガンを治そうと思うなら、交換神経を休ませることです。ストレスが発生する根本問題は「考え方を変える」「思い込みを変える」「常識を捨てる」ことによつて解消していきます。勇気を出して全部処分してみるのです。勇気のある人はガンが治ります。

### ■キリスト教Ⅱ権力者に都合のよい教え

明治以降、日本は西洋文明に触れていますので、現代の日本人はどうしても頭がキリスト教的な発想に洗脳されていると思つて間違ひありません。ところが日本人の中で、本当の意味でのキリスト教精神を理解している人は少ないのです。そこで今回は、キリスト教的精神の怖さを解説したいと思ひ

ます。

【第十三章四三二頁以降に詳しい解説があるのでそちらを参照下さい】

### ■資本主義、共産主義の結果は同じ

またキリスト教以外のもので「資本主義と共産主義どっちがいいですか？」という質問もよくあります。資本主義とは、最初に個人の利を徹底的に追求せよという考え方で、そうすれば後から全体も利するという考えです。共産主義は逆です。最初に全体の利を追求せよというものです。個人よりも全体主義です。そうすれば最後に個人も利するといっています。一見すると真反対に見えますが、実際の結果は変わりません。同じです。

資本主義の結果どうなったでしょうか？ごく一部の超富裕者や超金持ちが誕生しました。特に金融で儲けた少数の金持ちと、大多数の貧乏人の構図です。彼らは汗して働いたわけではありません。ちよつとした金融工学を使って儲けた奴が、十億、二十億というとんでもないボーナスを手に入れる社会になってしまいました。

共産主義も似たり寄ったりです。結局、共産党の幹部が特権階級で彼らだけが金持ちです。しかも

とんでもない金持ちで、一般大衆の百倍の給料や賄賂をもらっています。これは資本主義と構造が一緒です。一部の金持ちと大多数の貧乏人。だから「資本主義がいいのか？共産主義がいいのか？」という質問では駄目なのです。どんな主義思想だろうと、それを運用する人が悪意を持って運用すると、結果こうなるのです。だから資本主義でもない共産主義でもない、二つを溶かす脳にしていくのです。そうでなければ、大衆は結局一部の超金持ちに支配されるだけなのです。

### ■東洋的発想と西洋的発想を解説する

次に東洋的な発想と西洋的な発想について説明していきます。

最近「西洋的な発想が駄目で、東洋的な発想が良い」とか「西洋的なものから東洋へ移ってきている」と一部ではよく言われていますが、これを鵜呑みにして、そのままの発想で聞いたら失敗します。「西洋が駄目で東洋がいい」と思われがちな時代ですが、実はこの発想自体が駄目なのです。

洗脳されて不幸な人生を歩んでいる人というのは、東洋的な発想の欠点と西洋的な発想の欠点の悪いところが両方とも頭に入っています。逆にうまくいった人というのは西洋的な発想のいいところと、東洋的な発想のいいところの両方が頭の中に入っています。ですから、結局どっちか一方というものではないのです。両方のいいところが入っている人がうまくいくのです。両方の悪いところが頭に入



ている人が不幸になっていくのです。そういう観点でみていきます。

### ■東洋的発想から「周囲の目を気にする」発想が生まれる

では、そもそも「人」とは一体何なのでしょう？、東洋では基本的に人間は平等です。「天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず」といいますが、これが基本的な東洋の思想です。その東洋的な発想がいかどうかですが、この発想の欠点は「周囲と同じなら安心だ」と思いやすくなってしまうところです。それでは単なる世間体です。世間体が悪い。体裁が悪いとか、カッコ悪いとかいいますね。周囲の目を気にして生きるようになるのです。

### ■西洋的発想から「自分の価値観を重視する」発想が生まれる

一方西洋では「キリスト教的神を知っているのが人」というのが定義です。キリスト教的神というのは「天地を創った神が創造神である」という定義です。だからこの創造神を認めない民族は「人」ではないとなります。人ではないなら、どうするか？奴隷にしてもいいのです。人ではないですから、だからアフリカの黒人や、アメリカインディアン、オーストラリアの原住民などを奴隷にしたり、殺しまくってきた事実があります。

「奴隷にしたり殺したりするのは、人間ではないから」これが西洋人の発想です。これだけ聞くと西洋的発想はとんでもなく悪く思えるのですが、一方で「神と人間は契約で生きている」という価値観がありますから、周囲の目や人の目は気にしない価値観が生まれます。周囲の目や価値感ではなく、神と人間（自分）との契約を優先するのです。極端に言えば世間体はどうでもいいのです。ですから非常に個性豊かで、独創性ある商品やサービスが生まれてきます。西洋的発想にはそういうメリットがあるのです。

### ■東洋と西洋の「動植物」へのとらえ方の違い

また人間は地球上の動植物を食べて生きてます。東洋ではこのことを「動物も植物も人間も命は同じである」と言います。「人間は、命あるものを傷つけて食べている」と考えて、感謝しますということです。

一方、西洋では動植物を「人は神が息を吹きかけてつくったそういう存在である。ところが動植物は神が息を吹きかけてつくってないので神の命は入ってない」という発想です。単なる物体で命としてみる発想は薄いのです。だから牛や豚を殺して食べても平気です。あるいは、とうもろこしをDNA改良してつくっても平気です。「命あるものは人だけ」という発想です。ですから分析科学のよう

な分野はものすごく発展しています。

## ■東洋と西洋の「悟り」への伝え方の違い

東洋では「真理」とか「悟り」について、自分で悟るものと発想します。すなわち人が神になるのです。自力です。仏教では念仏を唱えたら悟れる。禅では修行によって悟れる。そして人が神様になれるのです。その欠点は何でも神様にしてしまうところですね。例えば「経営の神様」といえば松下幸之助というふうに、なんでもかんでも神様にしてしまいます。

一方、西洋では、絶対に人は神になりません。逆です。神が人になるのです。神が人を使って、啓示を与えたりするので。神が人になった存在、これがイエス・キリストです。真理とはそういうメシヤと呼ばれる、神が選んだ、ただ一人にしかわからないのです。あとのほとんどの人はその人から救いを受けなければなりませんという発想です。自分で真理は悟れません。西洋的救いとは「メシヤから救ってもらいなさい」という教えなのです。

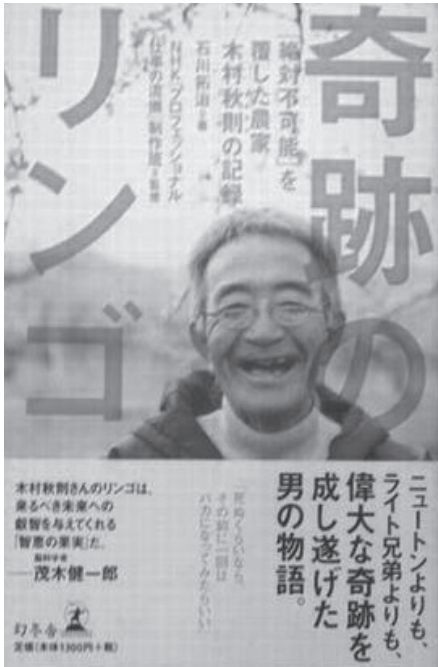
だからこういう教えが延長するとどうなるかわかりますか？

例えばイエス・キリストは二千年以上に死んでしまっているんで、代わりの神職者が必要になります。結果、宗教の指導者たちが権限を持つようになってしまうのです。神の権限を持つのです。そ

して大衆を支配するようになります。宗教と政治が一体化してしまうのです。

## ■東洋と西洋の「農業」へのとらえ方の違い

次は農業で事例を紹介します。今日日本の農家は、アメリカのようにふんだんに農薬使って農業をしています。基本的には本来の農業とは、無農薬有機栽培でやるものです。数年前「奇跡のリンゴ」という本がベストセラーとなりましたこれは農薬を使わずにリンゴをつくった話ですが、このことが



無農薬リンゴをつくりあげた木村さん  
「奇跡のリンゴ」石川拓治著 / 幻冬舎

リンゴ農家では業界の奇跡といわれています。

東洋的発想は、こういう自然と一体となった農業を発明する才能があるのです。「病気もリンゴも生きているのだから、生きている以上健康なものをつくりたい」という発想です。命あるものだから健康なものをつくりたいということです。

ところが西洋の農業は「悪い奴は誰だ？害虫だ。だから農薬で殺せ」「害虫に食われないDNAを持つた大豆をつくろう、食えればいいんだ。命なんかない」みたいな発想です。

## ■東洋と西洋の「医学」への捉え方の違い

医学にしても、東洋は自分で治すのが基本です。「病気は誰がつくったか？自分が作った、だから養生して自分で直しなさい」という発想です。病気の原因は自分ですから、自分が加害者です。だから温泉に入ったり、体を温めて自分で直しなさいというのが東洋的な発想です。

一方西洋医学では病気になる、誰かが悪いのです。自分以外の誰かのせいになります。病気のもととなる何者かが悪いという発想です。悪い奴を探せ探せという発想です。ですから「悪い奴は細菌だ。だったら細菌を殺せ。悪い奴はウイルスだ。だったらウイルスを殺せ。悪い奴は臓器だ。だったら臓器を手術して交換してしまえ。悪いのは細胞だ、だったら細胞を放射線ですべて殺せ」と、悪い奴を探せという発想が西洋の医学です。自分はいくまで悪い奴の被害者です。これが西洋の発想です。ですから抗生物質などが発明されるのはこういう思想の土壌があるからです。

そして洗脳される人とは、東洋的な発想の悪いところと西洋的な発想の悪いところ、必ず両方を頭にコピーしています。どっちが悪い良いという問題ではありません。この点を注意して下さい。

## ■東洋と西洋「感情」への違い

次に東洋と西洋の感情の違いを説明しておきます。

どういうときに人間の感情が動くのかということですが、これは非常に重要です。というのも、不幸な人というのは、その両方の悪いところを見事に引掛つられて洗脳されているからです。

もともと東洋人や日本人は一体感で感動します。チームワークです。「あいつが悪い、こいつが悪い」ということはあまり言いません。善と悪の両方を大切にします。

ところが西洋の魂や発想とは「どっちが善で、どっちが悪か」を決めるものです。これは分離する思考です。ですから太平洋戦争で日本に原爆を落としたアメリカはどう思っているでしょうか。「悪い国だった日本に原爆を落としたんだから当然だろう」と反省がありません。「アメリカは善だから」という発想です。この発想に日本人は、なかなかついていきません。

その証拠に日本にはたった5%しかキリスト教信者がいません。「善と悪を分離する」という発想にどうしても馴染まないのです。

どちらかというと日本は古いヨーロッパの信仰と同じで精霊信仰です。海に山に川に神がいる。山の精霊、木の精霊、万物全てに神が宿っているという信仰です。

## ■アジアの二分思考が好きな民族とは？

ところがアジアの中でも善と悪を分離する発想が大好きな民族がいます。これがアジアでは圧倒的に韓国と北朝鮮です。朝鮮民族はそういう発想が大好きです。だから韓国では人口の30%がキリスト教信者です。仏教より多いです。もともと北朝鮮の平壤（ピョンヤン）もキリスト教が盛んなところでした。北朝鮮がなぜあんな独裁体制になったかという点、もともとそういうキリスト教的な精神が根付きやすい民族性があつたからなのです。

ごく一部の特権階級とか、メシヤや救い主、神様の子がいて、その人がその他のほとんどの一般大衆を救うというこの構図です。この構図を受け入れやすいのです。だから、この神の子とかメシヤの部分に金日成とかが入ってくるのです。南の韓国も同じような土壌があります。だから統一教会の文鮮明も自分がメシヤだと言っています。朝鮮民族というのはこういう土壌が根付きやすいのです。ところが日本人はこういう思想をもともと受け入れにくいのですが、統一教会は日本である程度成功しています。全盛期には四万名くらい会員数がいました。

これはなぜでしょうか？なぜ日本で成功したのでしょうか？これが明治以前の日本なら絶対に成功していません。ところが現代では成功しました。それは明治維新以降、善と悪を二分する二分思考が日本に入ってきて、それに日本人が慣れてしまったからです。「あいつが悪い、こいつが悪い」という、

人を善悪に分ける思考に慣れてしまったのです。それが統一教会がはびこる原因となったのです。

### ■東洋と西洋「生命観」へのとらえ方の違い

生命観に関して東洋は「地球上の全てのものが神の体」という発想です。海も川も山も動物も植物も全てが神の体、だからそういう観点で自然を保護しましょうとなりませう。

一方西洋では自然は誰のものでしょうか？、神様が息を吹きかけたのは人間だけです。ですから自然は人のものなのです。こういう発想です。人は自然をコントロールしなければならぬという発想です。人の所有物だからです。同じ自然保護という言葉で沸いてくるイメージも東洋人と西洋人では全然違います。こういう違いをしっかりと認識しておきましょう。

### ■善悪を二つに分ける思考は幼稚な発想

ですかこういう「善と悪を分ける西洋的な発想の方が優れている」なんて思っただけじゃありません。「善と悪を分けて分析して発想するのが優れている」と言っているのが文鮮明です。ところが、現実の物はそんなふうにはきれいに分かれないうのです。何事も絶対にそうじゃありません。善の中にも悪があるのです。善の中にも悪の種があるのが実際です。善と悪もごっちゃになって融合している。これが実際の本当



の姿です。これを無理やり分けて考えるところは、実は非常に幼稚な発想なのです。日本には明治以降こういう発想が入ってきて、発想が少し幼稚になっています。西洋の発想が優れていると勘違いをしているのです、ところがそのこと自体が勘違いなのです。

